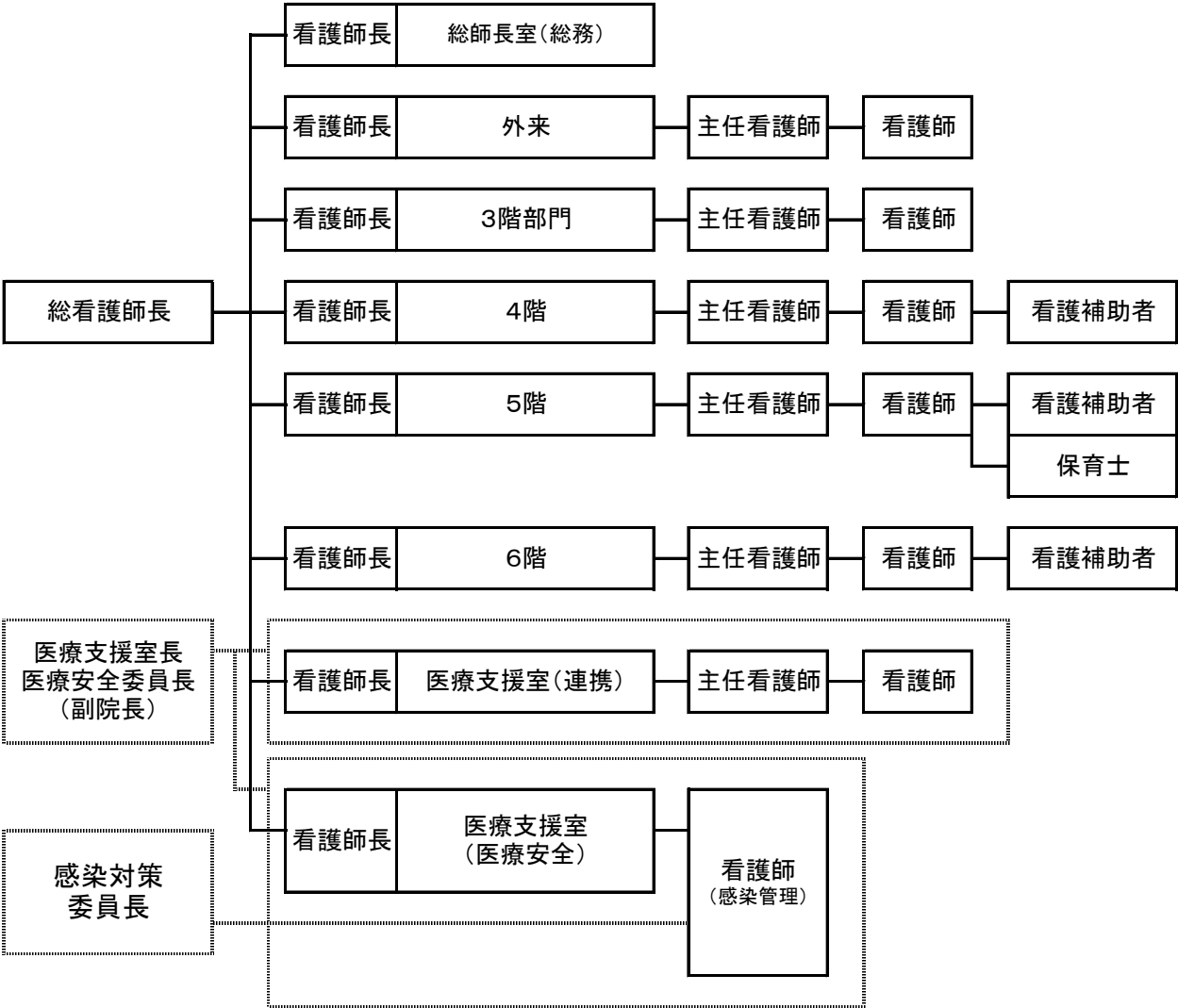


1.看護科組織図

2025年4月1日改編



2. 病院基本理念、看護科理念・基本方針

病院基本理念

良心と信念に従って信頼される医療を提供します。

看護科理念

看護を必要とする人に安全な環境と、安心できる看護を提供します。

看護科 基本方針

1. ひとりひとりの権利を尊重します。
2. 看護の質向上にむけて、自己研鑽に努めます。
3. 他部門と連携し、チーム医療の充実に努めます。
4. 地域医療に貢献します。
5. 健全な病院経営に参画します。

3. 地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立舟入市民病院

2025年度 看護科目標：心理的安全性のある職場作りを目指す 健全な病院経営に参画する（市民病院との連携）

視点	戦略	戦略目標	管理部門	(各部署)	評価項目	評価指標	目標水準	最終評価			
医療機能の拡充	患者満足度の向上	安心・安全な看護の提供	医療安全委員会	医療安全委員会	アクシデントの減少（Ⅲ b 以上）	発生件数	0件（昨年3件）	6件			
						薬剤に関する事	0件（昨年1件）	5件			
						転倒転落	0件（昨年0件）	0件			
						チューブドレーン類トラブル	0件（昨年度2件）	0件			
						情報漏洩・文書紛失	0件（昨年0件）	0件			
					I A事例改善策の実施	レポート提出目標枚数	外来：240枚 3F：120枚 4F：240枚 5F：300枚 6F：240枚	外来：224枚 3F：170枚 4F：269枚 5F：228枚 6F：258枚			
				食物アレルギー情報の適切な管理ができる（移動食事カレンダへのアレルギー入力が適切におこなえる）		食物アレルギーのカルテ入力に関するインシデント報告件数	取り組み開始後 0件/年	0件			
				4F	アレルギー入力時のダブルチェックの徹底（手順の再周知：資料提供）	インシデント発生件数	入力ミス0件	1件			
				各部署のリンクナースを中心に昨年度の課題に取り組む							
				外来	検査もれ、取り忘れをなくす	IAレポートの枚数	前年度との比較して検討 0件	5件			
				3F	インシデント事例を繰り返さない	1年以内に同一のインシデント事例0件	1年以内に同一のインシデント事例0件	2件			
				4F	療養環境チェック導入（環境整備実施によりインシデントを防ぐ	アンケート実施	3 b 以上 0件	0件			
				5F	与薬に関するインシデント	事例への取り組み 活動	看護師管理薬剤インシデント2件以下	1件			
				6F	薬剤：内服エラーを減らす	①看護師管理の薬剤に関するレベル1以上のIA ②薬剤に関するレベル0の増加	検討中	①5件 ②1件			
			虐待委員会		職員の虐待防止対策の実施	チェックリスト実施 1回/年	100%実施	100%実施			
			感染対策室		ICTラウンド	ICTラウンドの実施・改善事例の確認	週1回以上	8～10回/月実施			
					ASカンファレンス	AMR対策の実施（加算にも関連）	週1回以上	毎週1回以上実施			
					LNによる病棟ラウンドの実施と感染対策の実施	LNラウンドの実施	1回/月以上	1回以上実施			
						LN・ICTラウンドで指摘された課題への対応	指摘への対応 100%改善	100%実施中（但し、繰り返し指摘する事もある）			
						指摘翌月にLN会で周知（指摘時）		100%実施中			
						PPEの装着普訓練の実施数	1回/年 看護師・業務員・保育士対象	1回/年実施			
					LNによる標準予防策等に関する部署内教育実施数（ナースिंगスキル等を活用）	2回/年以上	外来:2回以上 3F:1回以上 4F:1回以上 5F:2回以上 6F:2回以上				
					LNによる部署内での感染症情報の周知	ポスター作成、資料の配付、学習会の実施など	1回/年以上（上記の啓蒙活動等と重複でも可）	外来:1回以上 3F:1回以上4F:2回以上 5F:1回以上 6F:2回以上			
						LN会での地域の感染症流行状況の察知	1回/月以上	100%実施中			
						地域の感染症流行状況の広報	1回/月以上	100%実施中			
			感染対策看護部会	手指衛生の徹底（適切なタイミングでの手指衛生の実施と手指消毒剤使用量の増加）	1患者1入院日あたりの手指消毒剤使用量	12ml/1患者1入院日あたり	9.4ml/1患者1入院日あたり（4Fのみ13mlで達成）				
					啓蒙活動（ポスターの設置など）	6回/年以上（内1回以上は教育）	全部署6回以上実施				
				外来	1患者1.5ml以上使用	1患者あたりの手指消毒剤使用量	1.5ml/1患者以上	0.5ml/1患者			
				3F	手指消毒薬使用量の増加	サニサーラフォーム使用量	使用量20ml 3ヶ月ごと測定	49ml			
				4F	手指衛生の徹底 ①月1回ラウンド ②病棟研修会実施（6回/年以上） ③直接観察（適切なタイミングで実施できているか）	1患者1入院日あたりの手指消毒剤使用量（実施状況の直接観察）	12ml/1患者1入院日あたり	①毎月実施 ②12～17mlで目標超え ③実施中			
				5F	使用量を紙で掲示する（見える化）（各チームで月の調査）（レスパイトのPPE啓蒙）	手指消毒剤使用量（実施状況の直接観察）	①16ml/1患者1入院日あたり ②2項目の作成	計画中			
				6F	手指衛生の徹底（適切なタイミングでの手指衛生の実施と手指消毒剤使用量の増加）	①1患者1入院日あたりの手指消毒剤使用量 ②LNラウンドの実施	①7.3以上 ②1回/月以上	①6.3ml/月使用 ②1回/月実施			
			褥瘡対策部会		褥瘡発生率の低下	褥瘡発生件数・率	0.5%以下	0.38%			
					体圧分散マットレスの適性使用率の維持・向上 ①エアマット ②静止型マット	マット使用率	①50% ②50%	①70～80% ②70～80%			
					褥瘡発生対策に関する知識・技術の向上	全体研修会の参加率	100%	136名			
					リンクナースによる各部署での勉強会	1回以上/年/各部署	1回以上実施（各部署1～5回）				
			医療機器		機器の保守点検の充実を図る	毎月の保守点検の実施	月1回実施	月1回実施			
					マニュアルの整備	マニュアルの見直し	3件/年以上	各部署1件以上実施（各部署1～5回）			
					BLS/AED研修会の実施	11月（12月）BLS/AED全体研修予定	1回/年	1回/年実施			
					各部署BLS/AED研修	2回/年	2回/年実施				
					インシデントの共有し防止を図る	インシデント事例をもとに研修の実施	3回以上/年	3回以上/年（各部署3～5回）			
			接遇（サービス委員会）	LN中心に各部署の昨年度の課題に対する具体的な方策をあげ取り組む							
				外来	接遇の向上：患者アンケートで言葉遣い・あいさつの項目が93%以上になるように外来での接遇研修を2回行う	患者アンケート	90%以上（前年度90%）	93% 2回実施			
				3F	表情・あいさつ・言葉遣いに留意し、患者・家族、スタッフと接する	①身だしなみチェック、②患者満足度アンケート結果、③ナースिंगスキルの接遇視聴率	①2回/年実施 ②1回/年実施 ③1回/年全員	①2回/年実施 ②1回/年実施 ③1回/年100%			
				4F	①挨拶運動 ②退院指導見直し	①サービス委員が挨拶担当者を決めて毎朝挨拶と今日の一言を発表する ②退院指導/ハンフレットの見直しを担当者を決めて行う	①毎日実施 ②今年度中に見直し	①始業前あいさつを毎日実施 ②2例修正中			
				5F	患者満足度の維持 ①ベッド周囲の環境調整 ②1日の流れ説明	日めくりに組み込み周知徹底	患者アンケートにて①②合計97%以上	①98% ②92%			
				6F	患者が看護師に気兼ねなく相談・プライバシーの配慮の数値向上に向けたカンファレンスを開催し、決定事項に取り組む	患者アンケートの数値	気兼ねなく相談77%以上、プライバシーへの配慮77%以上	気兼ねなく相談88%以上、プライバシーへの配慮78%以上			
			防災訓練		開催数	（計画的に）各部署2回/年		2回/年実施			
		看護の質改善の取り組み	教育委員会	患者中心の看護体制・業務改善（ザ・改善発表）		ザ・改善での発表	1件以上/部署	5F以外達成			
				看護実践を研究的視点で捉え看護研究を実施		クリテーク取り組み題数	6題以上/年	5題			
					看護研究取り組み題数	5題以上/年	提出4題（取組中2題）				
			記録委員会	記録の充実を図る	カルテ監査	カルテ監査4回/年 85%以上	2回実施				
					監査の結果を各部署へフィードバック	4回/年 改善の評価	4回実施				
					看護情報提供書の充実（モデルに沿っているか）	3回/年監査実施	3回/年実施				
					看護サマリー7日以内の作成	青クジラ35%以下	未実施(40%超えの部署あり)				
			サービス委員会	接遇・マナーに関する意識の向上	症例検討（各部署でのLNによる事例カンファレンスの開催）	1件/年	1件/年				
				医療職としての自覚を持つ	身だしなみチェック	2回/年：100%	2回実施				
				接遇に関する満足度の向上ができる	患者アンケート実施	90%	95%				
			クリバス委員会	クリバスを使用し医療・看護の標準化を図り質を保証する	新規バスの作成	5件/年	2件				
					既存のバスの見直し・修正	5件/年	4件実施				
				クリニカルバスの使用状況を把握し、活用の推進を図る	バス活用率の把握	55%以上	59.5%				
			基準手順委員会	ナースिंगスキルを活用し、看護実践に活かすことができる	ナースिंगスキルアクセス数を各部署ごとで毎月チェックする（部署毎で目標値設定）	外来：1人50/年 3F：480/年（1人3項目×月） 4F：600以上（1人3項目×9ヶ月） 5F：175/年（1人5項目） 6F：1人3回/月	外来：アクセス数3000以上 3F：504 4F：729 5F：175 6F：1人3回/月 全部署目標達成				

				手順書（前回更新日より2年以上が経過している手順書）の内容について検討し、追加修正する	前回更新日より2年以上が経過している手順 18件を更新する	18件	15件実施
			認知症ケア委員会	認知症患者の視点に立った看護実践を行うための知識や技術を習得できる	研修会参加	1回以上/年	1回/年
					カンファレンス実施	介入件数 200件	134件
			NST・嚥下部会	栄養スクリーニングの新たな方法を周知し評価できる（MUSTへの変更）	研修会 全体・各部署	1回以上/年	1回以上実施し運用中
		患者視点の医療・看護の提供	療養環境チェック		月1回ラウンド（各部署）	12回/年	1回/月実施
			掲示物の整備		療養環境改善	各部署1件以上/年	1件以上実施中
			掲示物の整備		定型に合わせる（毎月確認）	1回/月	1回/月
			ACP部会	ACPIについて理解し、患者や家族等の意思決定支援ができる（ACPの普及、導入）			
				外来	継続看護を必要とする患者に対してACPの導入を行い導入件数を増やす	導入件数	7件
					パンフレット配布数：30部	配布数	35部
					ACPの動画視聴100%とスタッフの認知度を向上する	視聴率	100%
				3F	ACPIについて理解し、患者・家族等の意思決定支援ができる（ACPの普及・導入）	ナースिंगスキル視聴	100%（10月、2月）
				4F	導入・継続者増加をめざす	①導入時の意思決定支援記録の実施 ②勉強会実施（9月）	台帳（6件） 入力者数前年度以上
				5F	研修の開催（ACPとは）	ACPを知る	1回/年以上
				6F	ACPIについて理解し、患者・家族等の意思決定支援ができる（ACPの普及・導入）	①ACPに関する勉強会の実施 ②NsによるACP導入の提案（導入患者数）	①2回/年 ②5件以上
			委員会		ACPを含め意思決定支援に関する事例検討を多職種で行い、患者・家族の意思決定に活かすことができる	事例検討	3回以上/年
	職員満足の向上	働きやすい職場環境作り	外来		心理的安全性のチェックリストを全員に施行する→弱い部分に対する対策と案を話し合い実践を行う→実践後の結果が改善できる	チェックリストの活用	心理的安全性のチェックリストを前期、後期で行いチェックリスト評価に基づき評価を行う（6月・2月）
			3F		お互いに声をかけ、学び合う環境作り	研修実施回数 アンケート結果（前回のアンケート結果の評価をもとに、今年度の取り組みの評価）	研修3回/年以上 アンケート実施（研修前後比較）
			4F		業務改善 週間予定業務・看護業務の見直し（定期シーツ交換、保清日など）	業務見直し件数	3つ以上
			5F		月ごとに各グループ持ち回りで取り組みを決める	メンタルヘルスチェック 離職数	精神での離職0名
			6F		心理的安全性に関する勉強会	実施回数	5回/年実施 事例検討3回
			医療安全管理室		バイハラ患者相談対応	相談件数	0件
			RPA		既存の業務をRPA化し、業務の効率化を図る	RPA化数	15件（うち今年度新規は4件）
			全部署	時間外勤務の削減		時間外勤務20時間以上	0人/月
				年休消化		取得平均日数	17日
				メンタルヘルスチェックの実施（2回）		実施参加率	100%
			認定看護師会		出前講座（3分野：小児・皮膚排泄ケア・摂食嚥下）	開催回数	5回/年以上
					地域連携研修会	開催回数	2回/年
医療を支える人材の確保・育成など （学習と成長の視点）	人材の育成	人材の確保、育成	スタッフの目標管理		目標管理面接	師長：2回以上/年 目標管理担当主任：3回以上/年	師長2回/目標管理主任3回
			看護師の離職防止		離職者数（率）	10%以下	2%（3名）
	看護実践能力の向上	専門職業人としてのスキルアップ	人材育成	資格研修への参加（災害・NSTなど）		参加人数	2人以上
				認定看護師の養成		感染管理	1人
			必要度委員会	「重症度、医療、看護必要度」研修		院内研修参加率	100%
						リンクナースによる部署研修	1回/年
			教育委員会	クリニカルラダーの運用・作成	マネジメントラダー 研修内容検討・実施	I～II運用開始	計画中
					ジェネラリストラダー I～IIIの内容の見直し検討	ワーキング開催回数1回/月	1回/実施
					IV以上の研修作成・運用	ラダーⅣの運用開始	計画中
					院内留学（研修）実施	希望者・クリニカルラダーⅣ対象者	2人以上
			認定看護師会	院内・院外研修への参加		参加回数/率	ポイント4個以上/人/年 90%以上（講師で獲得したポイントは含まない）
						希望者・クリニカルラダーⅣ対象者	2人以上
			認定看護師会	院内認定看護師（IVナース・緩和ケア・皮膚排泄）の育成		育成人数	10人以上
				院内認定看護師（小児・嚥下）フォローアップ		フォローアップ研修の実施	各分野立案
			虐待防止委員会	虐待防止 虐待対応に関する研修		院内研修参加率	各分野立案
						リンクナースによる部署研修	100%実施
			医療安全管理室	危機管理能力の習得		院内研修参加率	100%実施
				医療安全に関する研修の実施		リンクナースによる部署研修	100%実施
			プロジェクトチーム	成人トリアージナースの育成・成人救急患者対応の向上		実施回数2回以上	1回/年
						参加率100%	1回/年
			プロジェクトチーム		育成プログラム作成	計画立案まで	1回実施100%
							外来での研修実施
健全な病院運営 （財務の視点）	収入増加への貢献		外来	薬や物品の渡し忘れ防止	件数	0件	5件
			3F	コスト実施漏れがないようにする	コスト漏れ件数	0件	2件
			4F	①入院診療計画書を確実に作成する ②皮膚科軟膏処置の取りこぼしをしない	①未作成件数 ②取りこぼし件数	①未作成0件（2024年度～2025.4まで3件あり ②前年度（3.7件/月）以下	①0件 ②1件
			5F	①ものを壊さない NHF物品間違いをしない、スマイルタッチを落とさない ②抗生剤調製後の破棄を減らす（溶解の時間、医師への協力）	①物品破損伝票（NHF・スマイルタッチ） ②抗生剤の調製後中止件数	①NHF0件・スマイルタッチ0件 40件以下 ②	①1件 ②30件以上
			6F	必要度研修実施後の確認テスト2回/年	正答率	90%以上	100%
	経費の削減	資材・資源の適正使用管理	コスト請求漏れの防止（不明在庫なし）		紛失率	0%	0.1%（45枚紛失）
			余剰在庫の削減のため定数の見直し		定数の見直し回数	2回以上/年	2回以上実施

4. 看護科教育

1) 令和7年度（2025年）教育計画

区分	対象者	研修方法	研修名	月 日	時間	担当・講師	場所	備考
レベルⅠ	新規採用者	必須 OFF-JT	新採用職員辞令交付式・オリエンテーション	4月1日～4月11日	8：30～17：15	教育委員会	3 F会議室 7 階大部屋	
			別途（新採用者オリエンテーション日程表に準ずる）			4月7日(月) 病院機構新規採用者研修 広島市民病院中央棟10階講堂		
			・輸液ポンプ	5月14日(水)	8：40～10：50	外部講師【トップ（株）】 医療機器委員会 5 F：光宗看護師	7階大部屋	
			・シリンジポンプ（新機種）		11：00～12：00	外部講師【テルモ】		
			・看護技術 経管栄養・P E G		13：00～17：15	6 F：岩田（美）看護師 ・ 4 F：真志田看護師 外部講師【フジシステム】		
			医療機器の取り扱い研修	5月21日（水）	8：30～17：15		7階大部屋	
			・シリンジポンプ		8：40～10：50	外部講師【JMS（株）】		
			・ドリップアイ		11：00～12：00	外部講師【MD】		
			・放射線安全対策と看護		13：00～14：30	放射線科技師長 ・ 5 F：二井看護師		
			・尿留置カテ・洗腸・坐薬		14：30～17：15	6 F：岩田（美）看護師 ・ 4 F：真志田看護師		
			・夜勤について	5月30日（金）	8：30～9：00	教育委員会	7階大部屋	
			・心電図の知識と技術		9：00～12:00	外部講師【日本光電】		
			救急蘇生・AED操作		13：00～17：15	5 F：天池看護師 ・ 外来：出元看護師		
			集合研修と3か月振り返り研修	6月11日（水）	8：30～17：15		3階会議室 第1会議室	
			・危険予知訓練（KYT）		8：35～11：00	MRM委員会 4 F：酒井主任看護師 ・ 外来： 岩田（さ）主任看護師		
			・メンタルヘルス研修		11：00～12：00	教育委員会		
			・輸血の知識		13：00～14：00	院外（日赤HP）		
			・輸血施行の手順と看護		14：00～14：45	4 F：久兼看護師 ・ 6 F：村本看護師		
			・3ヶ月振り返り研修（グループワーク）		14：45～17：15	教育委員会		
			シミュレーション研修（1回目）	6月20日（金）	8：30～17：15	教育委員会	7階大部屋	
			集合研修と6か月振り返り研修	9月10日（水） （変更）	8：30～17：15		7階大部屋	
			・栄養管理・摂食嚥下		8：45～9：30 9：40～12：00	管理栄養士：元廣管理栄養士 摂食・嚥下院内認定看護師 4 F：新見主任看護師 ・ 6 F：三保看護師		
			・振り返り研修（グループワーク）		13:00～17：15	教育委員会		
			看護技術研修	10月15日（水）	8:30～17:15		7階大部屋	
			・虐待防止		8:40～9：30	小児救急看護認定看護師 藤本看護師長 虐待防止委員会：奥窪主任看護師		
			・注射技術（留置針）		9：30～12:00	IV院内認定 5 F：前田看護師 ・ 6 F：梅津看護師		
			・エンゼルケア		13：00～15：00	4 F:松岡看護師長 ・ 4 F：藤本（真奈）		
			・看護倫理（基礎知識・事例検討）		15:00～17:15	6 F：丸岡主任看護師 ・ 手術室：中山主任看護師		
			ローテーション研修	11月頃	各部署の勤務時間に 準ずる	外来/支援室/内視鏡/手術室/ 4 F/ 5 F/ 6F		
			シミュレーション研修（2回目）	2026.2月16日（金）	8：30～17：15	教育委員会	7階大部屋	
			1年振り返り研修・ケースレポート説明	2026.3月6日（金）	13:00～16：45	教育委員会	3階会議室 第1会議室	
	新規採用者	OJT	部署の新人教育スケジュール（パス）による計画的教育					
			部署に特化したチェックリスト					

区分	対象者		研修名	月 日	時間	担当・講師	場所	備考
レベルⅡ	2年目 、 3年目	必須 OFF-JT	【2年目】					
			看護過程の展開（基礎編）	5月9日（金）	13：00～16：45	5 F：山本主任看護師	3階会議室 第1会議室	
			認知症ケア	※県看護協会など（2年目で受講できなかった人は、必ず3年目までに受講すること）				
			ケースレポート（1事例）	看護科教育ファイルを確認して提出				
			【3年目】					
			急変時のアセスメントと対応(SBAR)	12月8日（月）	15：00～16：45	5 F：田中（良）看護師 ・ 外来：實政看護師	3階会議室 第1会議室	
			ケーススタディ発表会	11月13日（木） 11月28日（金）	17：30～18：30	教育委員会	3階会議室	
			看護過程の展開（入退院支援編）	9月29日（月）	13：00～16：45	6 F：飯田主任看護師	3階会議室 第1会議室	
			看護観	看護科教育ファイルを確認して提出				
		OJT	【2～3年目】					
			部署で2年目・3年目に望む看護師像を明示する					
			部署のチェックリストによる評価・振り返り					

区分	対象者		研修名	月 日	時間	担当・講師	場所	備考
レベルⅢ	4年目～10年目	必須 OFF-JT	リーダーシップ研修					
			・導入編	6月6日（金）	15：00～16：45	手術室：馬明主任看護師	3階会議室 第1会議室	
			・リーダーシップ振り返り	2月9日（月）	15：00～16：45	教育委員会	3階会議室 第1会議室	
			看護倫理研修	11月7日（金）	15：00～16：45	6F：丸岡主任看護師　・　手術室：中山主任看護師	3階会議室 第1会議室	
			看護研究クリティーク　オリエンテーション	6月24日（火）	15：00～16：45	教育委員会	3階会議室 第1会議室	
			看護研究研修	※県看護協会又は他の研修機関で受講する（研究入門など）				
			プリセプター研修					
			2025年度新プリセプター研修・コーチング研修	2025.3月24日（月）	14:00～16：45	コーチング研修講師　　外来：桂主任看護師	3階会議室 第1会議室	
			3か月振り返り研修	6月23日（月）	14：00～16：45	教育委員会	3階会議室 第1会議室	
			6か月振り返り研修	9月24日（水）	13：00～16：45	教育委員会	3階会議室 第1会議室	
			1年振り返り研修	2026.3月13日（金）	14：00～16：45	教育委員会	3階会議室 第1会議室	
			2026年度新プリセプター研修・コーチング研修	2026.3月23日（月）	14：00～16：45	コーチング研修講師　5F：岡本主任看護師	3階会議室 第1会議室	
			入退院支援研修			：		
			入退院支援研修Ⅰ（退院支援の必要性と流れ）	10月30日（木）	15：00～16：45	医療支援室：大橋看護師	3階会議室 第1会議室	
			入退院支援研修Ⅱ（介護保険等外部支援について）	11月21日（金）	15：00～16：45	医療支援室：渡邊主任MSW	3階会議室 第2会議室	
			入退院支援研修Ⅲ	※県看護協会又は他の研修機関で受講する				
		OJT	リーダーシップ研修（課題レポート）					
			看護研究（主）　　　　　　ザ改善（主・副）					

区分	対象者		研修名	月 日	時間	担当・講師	場所	備考
レベルⅣ	11年目～	必須 OFF-JT	問題解決技法					
			リフレクション研修			※看護協会など		
			目標管理					
			入退院支援研修Ⅳ					
			管理研修に参加					
		OJT	看護研究					

区分	対象者		研修名	月日	時間	担当・講師	場所	備考
レベルⅤ	11年目～	必須 OFF-JT	病院経営について（経営に関連した数値・病床有効活用など）					
		OJT	看護研究					

全体研修

区分	対象者		研修名	月 日	時間	担当・講師	場所	備考
	全職員		総師長講演・2024年度各部署報告	4月28日(月)	17：:30～18：30	各部署：5分×7部署	3階会議室	
			看護補助者研修（看護補助者との協働）	未定		F：　主任看護師	3階会議室	
			研修報告	6月25日（水） 12月18日（木）	17：30～18：30		3階会議室	
			看護研究	2026.1月14日（水） 2026.2月13日（金）	17：30～18：30			
			ザ改善報告	2026.3月18日（水）	17：30～18：30			
			認知症研修	10月10日（金）	17：30～18：30	広島市立リハビリテーション病院 認知症看護認定看護師　伊東有美子氏		

広島市民病院「新人研修」

レ ベ ル Ⅰ	広島市民病院新人看護師研修 「フィジカルアセスメント」へ参加	2025年6月12日（木）	9：00～16：45	講義・GW 研修後、当院でレポート提出 研修目的 呼吸・循環・意識・消化器のフィジカルアセスメントを理解する	中央棟10階
	広島市民病院新人看護師研修 「救急蘇生」へ参加	2025年10月6日（月）	9：00～16：45	講義・演習 研修後、当院でレポート提出 一次救命処置 二次救命処置 気管挿管の介助、除細動器の使い方、 心停止のアルゴリズム	西棟4階会議室ⅠA・B

機構内「キャリア形成の節目研修」

	ラダーⅡ取得者	キャリアデザインとキャリア開発（ラダーⅡ取得者研修）	①12月4日（木） ②12月12日（金）	1日	機構本部	②広島市民病院10F ②北部医療センター安佐市民病院 1階講堂
	新主任研修	新主任研修	6月26日（木）	1日		広島市民病院10F
		新主任研修フォローアップ	R8年3月4日（水）	半日		広島市民病院4F会議室1AB
	新師長研修	新師長研修	5月29日（木）	1日		広島市民病院4F 1A/B
		新師長フォローアップ研修	R8年2月19日（木）	半日		広島市民病院4F会議室2
	希望研修	プレゼンテーション研修（中止）	7月4日（金）	1日		北部医療センター 安佐市民病院 1階講堂
		プレゼンフォローアップ研修（中止）	10月30日（木）	午後半日		北部医療センター 安佐市民病院 1階講堂
	新プリセプター	プリセプター・フレッシュパートナー研修	R8年2月5日（水）	1日		広島市民病院10F

＊当院はキャリアラダーを導入していますが、一部経年別（段階別）教育を併用しています。

看護補助者研修

区分	対象者		研修名	月 日	時間	担当・講師	場所	備考
	看護補助者	必須 OFF-JT	看護補助者研修Ⅰ	6月25日（水）	13：30～14：30	医療安全管理室：古川看護師長 感染管理室：山田看護師（予定）	3階会議室	
			看護補助者研修Ⅱ	10月23日（水）	13：30～14：30	接遇：患者サービス委員会 意見交換会：担当主任と合同（予定）		
			看護補助者研修Ⅲ	11月20日（木）	13：30～14：30	日常生活援助に関する業務（予定）		
	新規採用者	必須 OFF-JT	看護補助者研修 新規採用者	入職時	1～2時間			
			・医療安全・感染管理・看護補助者に求められる倫理			医療安全管理室：古川看護師長 感染管理室：山田看護師		
			・看護補助者の役割・看護補助者の業務 接遇など			教育委員会 ナーシングスキル		

4. 看護科教育

2) 2025年度 資格

2026年3月末現在

資格	人数	備考
ファースト修了者	24	看護協会
セカンド修了者	8	看護協会
サード修了者	2	看護協会
認定看護師	8	看護協会
特定行為研修修了者	2	看護協会
リスクマネージャー資格	8	病院協会・看護協会
ゼネラルリスクマネージャー	2	日本医療安全管理者協会
NST	10	学会認定
栄養サポートチーム専門療法士	2	日本臨床栄養代謝学会
呼吸療法認定士	1	学会認定
看護教員資格者	1	看護教員養成講習会
実習指導者講習会修了者	11	看護協会
災害支援ナース	7	広島県看護協会
消化器内視鏡技師	2	日本消化器内視鏡学会
手術看護実践指導看護師認定証	1	日本手術看護学会
周術期管理チーム認定証	3	公益社団法人日本麻酔科学会
JTASプロバイダー(緊急度判定支援システム)	4	学会認定
BLSインストラクター(一次救命処置)	1	日本ACLS協会・学会認定
BLSプロバイダー(一次救命処置)	7	日本ACLS協会・学会認定
PEARSプロバイダー	4	日本ACLS協会・学会認定
ACLSプロバイダー(二次救命処置)	1	日本ACLS協会・学会認定
PALSプロバイダー(小児二次救命処置)	10	日本ACLS協会・学会認定
医療対話推進者認定	1	日本医療機能評価機構
弾性ストッキングコンダクター認定書	1	日本静脈学会

3) 2025年 院内資格

2026年3月末現在

院内クリニカルラダー	人数	%
レベル I	15	11.7%
レベル II	91	71.0%
レベル III	22	17.1%
レベル IV	0	8.4%
レベル V	0	0.0%

院内認定	人数
小児救急看護	18
摂食嚥下障害看護	20
緩和ケア	12
皮膚・排泄ケア	11
感染管理	9
IVナース	79

5. 看護活動

1)2025 度 認定看護師活動

分野	実 践	指 導		相 談
小児救急看護	・小児救急患者トリアージ ・虐待と育児支援が必要な子どもと家族への対応 ・子どもへのプレパレーション	院内	・虐待防止委員会研修会 1 回 ・トリアージナース育成研修会 1 回 ・県立広島病院トリアージナース育成研修会 1 回 ・BLS 研修 3 回	・トリアージ事後評価とカンファレンス 12 回 ・外来・病棟コンサルテーション
		院外	・広島市立看護専門学校 2 回 ・市政出前講座 3 回 ・小児看護専門研修 1 回	
緩和ケア	・緩和カンファレンス週 1 回 ・デスカンファレンス(3 件) ・ACP 部会 ・意思決定支援	院内	・緩和ケア院内認定研修 5 回	・カンファレンス時の情報提供、スタッフ相談(麻薬、患者・家族看護)
		院外	・広島市立看護専門学校臨時講師2回	
皮膚排泄ケア	・褥瘡回診(1 回/週)	院内	・地域連携研修会 1 回 ・新規採用者研修 1 回	・コンサルテーション 10 件
		院外	・広島市立看護専門学校臨時講師 2 回 ・出前講座 1 回 ・院外研修会 1 回	・4 階 4 件 ・5 階 2 件 ・6 階 4 件
感染管理	・ICT ラウンド(1 回/週) ・AS カンファ(1 回/週) ・相互評価(1 回/年) ・合同カンファレンス(4 回/年)Web	院内	・新入職者研修会 1 回 ・感染対策研修会 2 回(Web) ・抗菌薬適正使用研修会 2 回(Web) ・IV ナース研修 1 回 ・看護補助者研修 3 回 ・薬剤科実習生研修 2 回 ・放射線科研修(個人防護具)1 回 ・新興感染症想定訓練 1 回	・イベント発生時その都度
		院外	・訪問相談 5 回 (年 4 回以上)	・合同カンファレンス 4 回/年 ・イベント発生時その都度
救急看護	・救急初療・急変対応力の向上のための取り組み	院内	・外来 成人急変シミュレーションの企画・開催	・外来・病棟コンサルテーション
		院外	・広島県看護協会 ・新人救急蘇生研修インストラクター 1 回 ・災害支援ナース養成研修講師 1 回	

がん薬物療法看護	・がん化学療法部会 3 回/年 ・外来化学療法室 39 日/年のべ 82 件 ・レジメンごとのマニュアル作成 ・IV ナース研修計画・開催	院内	・IV ナース研修 看護について 1 回/年 ・勉強会 4 階 1 回、5 階 2 回、6 階 2 回	・6 階患者 1 件 ・6 階スタッフ 1 件 ・4 階スタッフ 2 件
		院外	なし	
摂食・嚥下 障害看護	・嚥下回診(1～2 回/週)	院内	・嚥下回診時のスタッフへの指導	・嚥下カンファレンス 1 回/週
		院外	・市政出前講座 4 回	・病棟看護師から相談 ・患者家族からの相談

5. 看護活動

2) 看護科 学会・誌上発表等

年	月	部署	題名	氏名	主催
2025	10	6階 病棟	圧迫療法が効果的であった皮下 気腫を併発したスキナーケアの 一例	田中 博之	全国自治体病院学会
2026	2	6階 病棟	A病棟におけるがん患者に対す る看護師の困難感の現状	武内 麻弥	広島県看護協会 広島中支部 看護研究発表会
2026	2	5階 病棟	急性脳症を発症した子どもの家族 への看護の現状と今後の課題 ～子どもに後遺症が残ると告げら れた家族への看護師の関わり～	三保 由華	広島県看護協会 広島中支部 看護研究発表会

5. 看護活動

3)教育活動(講師・その他)

	西暦年	月	日		内容	名前	主催
1	2025	5	14	講師	誤嚥性肺炎とお口のケア について	吉村 明美	広島市東地域 交流センター
2	2025	6	14	講師	小児看護専門研修	藤本真美	広島大学病院
3	2025	6	17	講師	家庭でできる優しいスキンケ ア	田中 博之	ほのぼの苑光南
4	2025	6	24	助言者	認定看護管理者 ファーストレベル教育課程 助言者	吉村 明美	公益社団法人 広島県看護協会
5	2025	7	1	助言者	認定看護管理者 ファーストレベル教育課程 助言者	吉村 明美	公益社団法人 広島県看護協会
6	2025	7	2	インス トラク ター	新人救急蘇生研修	板原 容子	公益社団法人 広島県看護協会
7	2025	7	25	講師	誤嚥性肺炎と お口のケアについて	吉村 明美	吉島公民館
8	2025	7	23	助言者	認定看護管理者 ファーストレベル教育課程 助言者	吉村 明美	公益社団法人 広島県看護協会
9	2026	9	24	講師	子どもに起こりやすい事故・ 病気	藤本真美	広島市立看護 専門学校
10	2025	9	20	講師	子どもに起こりやすい 事故・病気	藤本真美	中野公民館
11	2025	9	26	講師	誤嚥性肺炎と お口のケアについて	吉村 明美	広島市江波地域 包括支援センター
12	2025	10	21	講師	エンドオブライフケア(ACP)	松岡 奈央子	広島市立看護 専門学校

13	2026	10	13	講師	災害支援ナース養成研修	板原 容子	公益社団法人 広島県看護協会
14	2026	10	21	講師	子どもに起こりやすい 事故・病気	藤本真美	広島市立看護 専門学校
15	2026	10	22	講師	エンドオブライフケア(ACP)	松岡 奈央子	広島市立看護 専門学校
16	2025	10	22	講師	在宅看護方法論 褥瘡	田中 博之	広島市立看護専 門学校
17	2025	10	30	講師	子どもに起こりやすい 事故・病気	藤本真美	大河公民館
18	2025	11	13	講師	子どもに起こりやすい 事故・病気	藤本真美	瀬野公民館
19	2025	12	11	講師	家庭でできる優しい スキンケア	田中 博之	細田集会場
20	2026	1	7	講師	誤嚥性肺炎と お口のケアについて	吉村 明美	広島市五日市地 域包括支援セン ター
21	2026	1	7	講師	子どもに起こりやすい 事故・病気	藤本真美	比治山高校
22	2026	1	8	助言者	認定看護管理者 ファーストレベル教育課程 助言者	吉村 明美	公益社団法人 広島県看護協会
23	2026	1	14	助言者	認定看護管理者 ファーストレベル教育課程 助言者	吉村 明美	公益社団法人 広島県看護協会
24	2026	1	30	助言者	認定看護管理者 ファーストレベル教育課程 助言者	吉村 明美	公益社団法人 広島県看護協会

6. 2025 年度臨地実習受け入れ校・実習一覧

	施設名	教育課程	分野	実習部署	日数	人数	延べ 人数
1	市立看護専門学校	第 1 看護学科	基礎 I (1 年)	4F	8	7	56
				6F	8	6	48
			基礎 II (1 年)	4F	8	6	48
				6F	8	7	86
			小児看護	5F	10～11	8～9	537
		第 2 学科	老年看護	4F	10	6～7	267
				6F	10～11	6～7	130
			補習	6F	0	0	0
		延べ合計					
2	文化学園大学	大学	小児看護	5F	3	20	60
3	安田女子大学	大学	成人Ⅱ	4F	8	9	72
4	都市学園大学	大学	小児看護	5F	3～4	20	70
5	東亜・福岡通信看護学校	通信	成人看護	4F	2	0	0
			老年看護	6F	2	0	0
			小児看護	5F	2	0	0
			統合と実践	4F・6F	2	0	0
		延べ合計					
6	穴吹通信看護専門学校	通信	小児看護	5F	2	32	64
7	広島市医師会看護専門学校	准看課程	基礎Ⅰ－①		0	0	0
延べ総合計(人)							1438